

令和6年度

財務状況の概要

公立大学法人 青森県立保健大学

目 次

1	令和6年度決算の概要	1 ページ
2	貸借対照表前年度比較	2 ページ
3	損益計算書前年度比較	3 ページ
4	キャッシュ・フロー計算書前年度比較 利益の処分に関する書類	4 ページ
5	決算報告書の概要	5 ページ

青森県立保健大学 令和6年度決算の概要

1 財政状態

(令和7年3月31日現在の財政)

【貸借対照表】

(単位:百万円)

資産の部	6,558	負債の部	233
I 固定資産	6,179	I 固定負債	2
土地	3,019	資産見返負債	-
建物	2,166	その他固定負債	2
構築物	72	II 流動負債	231
工具器具備品	108	運営費交付金債務	2
図書	693	寄附金債務	11
美術品・収蔵品	113	未払金	175
ソフトウェア	6	預り金	14
その他固定資産	2	その他流動負債	29
II 流動資産	379	純資産の部	6,325
現金及び預金	376	I 資本金	8,459
その他流動資産	3	II 資本剰余金	△ 3,090
		資本剰余金	769
		減価償却相当累計額等	△ 3,859
		III 利益剰余金	956
		前中期目標期間繰越積立	35
		目的積立金	84
		積立金	830
		当期未処分利益	7

2 業務運営状況

(令和6年度1年間の収支)

【損益計算書】

(単位:百万円)

費用の部	1,962
経常費用	1,962
教育研究経費	398
受託研究等経費	9
人件費	1,233
一般管理費	293
雑損	2
減価償却費	27
臨時損失	0
収益の部	1,912
経常収益	1,912
運営費交付金収益	1,245
授業料等収益	613
受託研究等収益	11
補助金等収益	-
その他収益	43
臨時利益	0
純利益	△ 50
目的積立金取崩額	57
総利益	7

剰余金

3 資金収支状況

(令和6年度1年間の資金収支)

【キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 16
業務活動による支出	△ 1,860
業務活動による収入	1,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 27
固定資産の取得による支出	△ 27
その他の投資の取得による支出	-
利息及び配当金の受取額	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	0
リース債務の返済による支出	-
利息の支払額	-
資金増加額	△ 43
資金期首残高	419
資金期末残高	376

4 利益処理の内容

(令和6年度の利益処理の内容)

【利益の処分にに関する書類】

(単位:百万円)

I 当期未処分利益	
当期総利益	7
II 利益処分額	
①積立金	0
②教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善積立金	7

5 法人運営に係る総費用

(令和6年度1年間の総費用)

【住民等の負担に帰せられるコスト】

(単位:百万円)

業務費用	1,303
減価償却費相当累計額	200
賞与引当増加相当額	8
退職給付引当増加相当額	38
機会費用	77
法人等の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト	1,626

6 予算の執行状況

(令和6年度1年間の予算収支)

【決算報告書】

(単位:百万円)

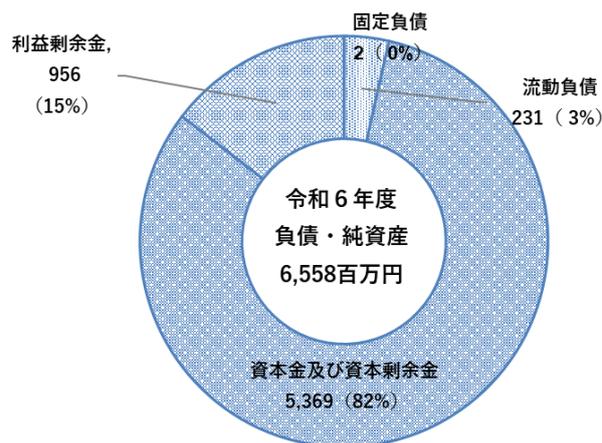
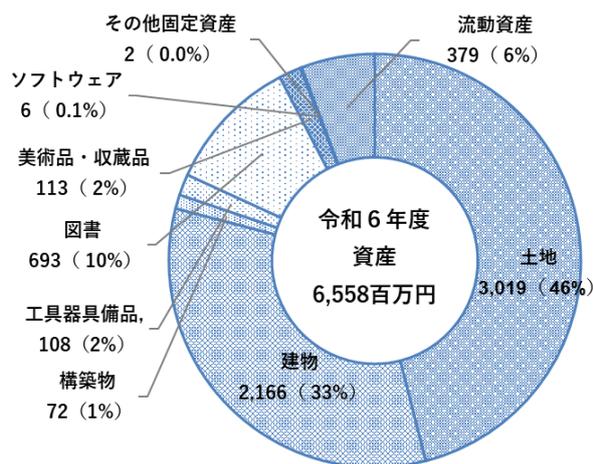
項目	予算	実績	差額
運営費交付金	1,218	1,246	28
自己収入	655	641	△ 14
受託研究等収入	15	12	△ 3
補助金収入	-	-	-
貸付金回収	-	-	-
目的積立金取崩収入等	58	78	20
収入計	1,946	1,977	31
業務費	1,641	1,631	△ 10
一般管理費	290	302	12
受託研究等経費	15	10	△ 5
補助金事業費	-	-	-
貸付金	-	-	-
支出計	1,946	1,943	△ 3

貸借対照表

◎貸借対照表とは、決算日（3月31日）時点の財政状態を明らかにするためのもので、資産、負債及び純資産の状況を表しています。

（単位：百万円）

	令和5年度	令和6年度	増減		令和5年度	令和6年度	増減
資産の部	6,810	6,558	△ 252	負債の部	233	233	0
固定資産	6,380	6,179	△ 201	固定負債	2	2	0
土地	3,019	3,019	0	資産見返負債	-	-	-
建物	2,345	2,166	△ 179	その他固定負債	2	2	0
構築物	83	72	△ 11	流動負債	231	231	0
工具器具備品	126	108	△ 18	運営費交付金債務	0	2	2
図書	689	693	4	寄附金債務	8	11	3
美術品・収蔵品	113	113	0	未払金	178	175	△ 3
ソフトウェア	1	6	5	預り金	13	14	1
その他固定資産	4	2	△ 2	その他流動負債	32	29	△ 3
流動資産	430	379	△ 51	純資産の部	6,577	6,325	△ 252
現金及び預金	419	376	△ 43	資本金	8,459	8,459	0
その他流動資産	11	3	△ 8	資本剰余金	△ 2,910	△ 3,090	△ 180
				資本剰余金	748	769	21
				減価償却相当累計額等	△ 3,658	△ 3,859	△ 201
				利益剰余金	1,028	956	△ 72
				前中期目標期間繰越積立金	35	35	0
				目的積立金	108	84	△ 24
				積立金	3	830	827
				当期末処分利益	882	7	△ 875



主な増減等	
<p>資産 △252百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物 減価償却等により179百万円減少 ・構築物 減価償却費等により11百万円減少 ・工具器具備品 減価償却費等により18百万円減少 ・図書 通常購入に加え、現物寄附により4百万円増加 ・現金及び預金 人件費を中心とした業務費や、固定資産の取得等が収入を上回ったことにより43百万円減少 	<p>負債 ±0円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営費交付金債務 県派遣人件費や法人固有退職手当等精算対象経費により2百万円の増加 ・未払金 年度末時点で未決済となっていた工事費等の支出が前年度よりも少なかったことにより3百万円減少 <p>純資産 △252百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資本剰余金 固定資産の取得により増加があった一方、減価償却の進行により180百万円減少 ・利益剰余金 昨年度の資産見返り戻入等の会計処理の影響や、目的積立金の取崩により72百万円減少

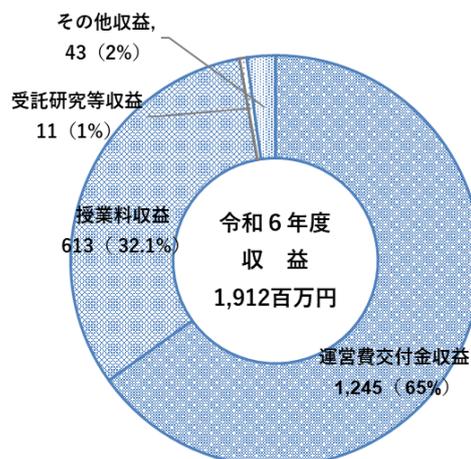
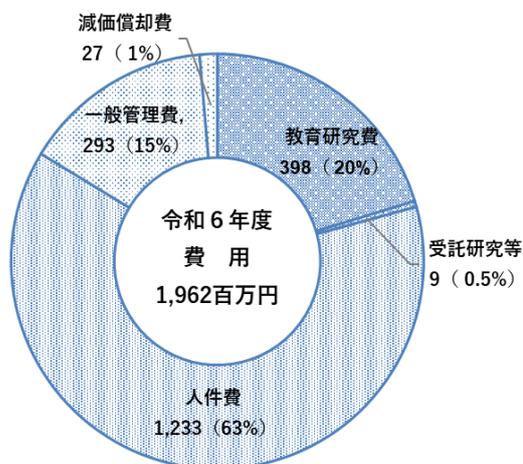
損益計算書

◎損益計算書とは、大学の一事業年度（4月1日から翌年3月31日まで）の運営状況を明らかにするために、費用とこれに対応する収益の状況を表しています。

（単位：百万円）

	令和5年度	令和6年度	増減
費用の部	1,907	1,962	55
経常費用	1,860	1,962	102
業務費	1,620	1,640	20
教育研究経費	469	398	△ 71
受託研究等経費	16	9	△ 7
役員人件費	18	18	0
教員人件費	859	933	74
職員人件費	258	282	24
一般管理費	211	293	82
財務費用	-	-	-
雑損	0	2	2
減価償却費	29	27	△ 2
臨時損失	47	0	△ 47

	令和5年度	令和6年度	増減
収益の部	2,761	1,912	△ 849
経常収益	1,850	1,912	62
運営費交付金収益	1,176	1,245	69
授業料等収益	608	613	5
受託研究等収益	22	11	△ 11
補助金等収益	-	-	-
雑益	44	43	△ 1
物品受贈益	0	0	0
その他収益	44	44	0
財務収益	0	0	0
資産見返負債戻入	-	-	-
臨時利益	911	0	△ 911
			0
純利益又は純損失（△）	854	△ 50	△ 904
前中期目標期間繰越積立金取崩額	2	0	△ 2
目的積立金取崩額	26	57	31
総利益	882	7	△ 875



主な増減等	
<p>経常費用 +102百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 職員数の増減に加え、人事院勧告に基づく給与改定の影響により98百万円増加 ・受託研究等経費 受入数の減少に伴う執行額の減等により7百万円減少 ・一般管理費 施設整備費や委託費の増等により82百万円増加 	<p>経常収益 +62百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営費交付金収益 精算対象経費及び人事院勧告に伴う補正等により69百万円の増加 ・授業料等収益 大学院生の在籍者数増加等により5百万円の増加 ・受託研究等収益 受入数の減少等により11百万円の減少 <p>目的積立金取崩額 +31百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の高騰や固定資産とならない設備修繕等への対応等により31百万円の増加

キャッシュフロー計算書

◎キャッシュ・フロー計算書は、1年間の資金（現金及び預金）の流れを表しています。

業務活動、投資活動及び財務活動の活動区分別に表示されます。

（単位：百万円）

項 目	令和5年度	令和6年度	差額
業務活動によるキャッシュ・フロー	31	△ 16	△ 47
原材料等購入による支出	△ 395	△ 328	67
人件費支出	△ 1,163	△ 1,226	△ 63
その他の業務支出	△ 167	△ 306	△ 139
運営費交付金収入	1,172	1,246	74
授業料収入	454	460	6
入学金収入	64	62	△ 2
検定料収入	14	12	△ 2
受託研究等収入	7	19	12
補助金等収入	0	0	0
寄附金収入	2	2	0
その他の収入	43	43	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 65	△ 27	38
有形固定資産の取得による支出	△ 65	△ 21	44
無形固定資産の取得による支出	0	△ 6	△ 6
その他の投資の取得による支出	0	0	0
利息及び配当金の受取額	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
リース債務の返済による支出	0	0	0
利息の支払額	0	0	0
			0
資金増加額（又は減少額）	△ 34	△ 43	△ 9
資金期首残高	453	419	△ 34
資金期末残高	419	376	△ 43

・業務活動によるキャッシュフロー
法人における通常の業務の実施に係る取引の収支状況です。運営費交付金収入の増加（+74百万円）、原材料等購入支出の減少（+67百万円）、受託研究等収入の増加（+12百万円）などによりキャッシュが増加した一方、人件費や委託費・光熱水費等を含むその他業務支出の増加により、全体として47百万円減少しました。

・投資活動によるキャッシュ・フロー
資産の取得及び売却など、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の収支状況です。
有形固定資産の取得額の減少や、未払金の圧縮などにより、38百万円の増加となりました。

・資金期末残高
令和6年度の業務活動、投資活動及び財務活動により、資金が43百万円減少し、資金期末残高は376百万円となります。

利益処分について

◎利益の処分に関する書類は、損益計算書により算定された当期総利益の処分内容を表したものです。

項 目	令和6年度
I 当期末処分利益	
当期総利益	7
II 利益処分数額	
積立金	0
教育研究の質の向上並びに組織運営及び施	7

当期総利益は通常、経営努力により発生した利益であり、翌年度に繰り越しが出来る目的積立金と形式的な利益である積立金に利益処分されます。

本学における中期計画

XI 剰余金の使途

決算において剰余金が発生した場合は、教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善等に充てる。

決算報告書

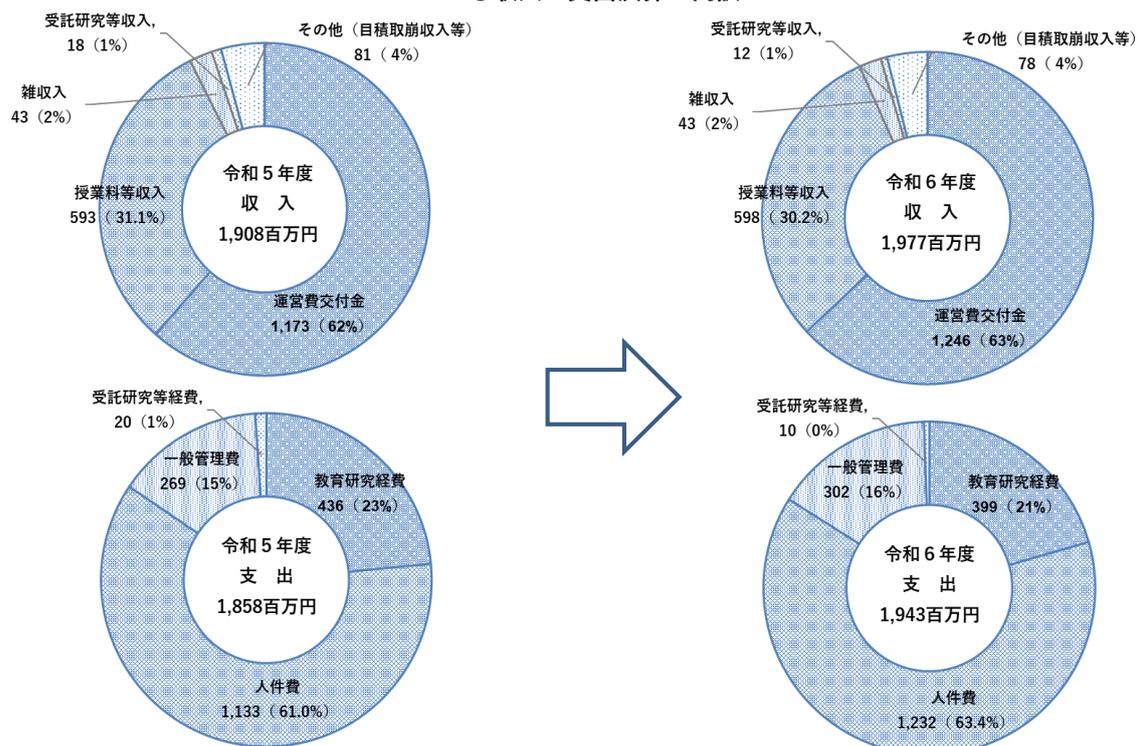
◎決算報告書は、財務諸表のほかに公立大学が作成、提出すべき書類です。

国や地方公共団体と同様に予算（現金）ベースで収支を計上したもので、その執行状況を表しています。

(単位：百万円)

項目	予算額	決算額	差額 (決算-予算)
収入			
運営費交付金	1,218	1,246	28
自己収入	655	641	△ 14
授業料等収入	606	598	△ 8
雑収入	49	43	△ 6
受託研究等収入	15	12	△ 3
補助金収入	-	-	-
貸付回収金	-	-	-
目的積立金取崩収入等	58	78	20
計	1,946	1,977	31
支出			
業務費	1,641	1,631	△ 10
教育研究経費	419	399	△ 20
人件費	1,222	1,232	10
一般管理費	290	302	12
受託研究等経費	15	10	△ 5
補助金事業費	-	-	-
貸付金	-	-	-
計	1,946	1,943	△ 3

◎収入・支出決算の内訳



令和6年度の収入は、運営費交付金の増加や大学院生の増加に伴う授業料収入の増加などにより、全体で前年度比69百万円の増となりました。一方、支出総額は85百万円増加しており、主な要因としては、人事院勧告に伴う人件費の増加や、施設整備費などを含む一般管理費の増加が挙げられます。